



感動をかたちに

Turn the delight into reality

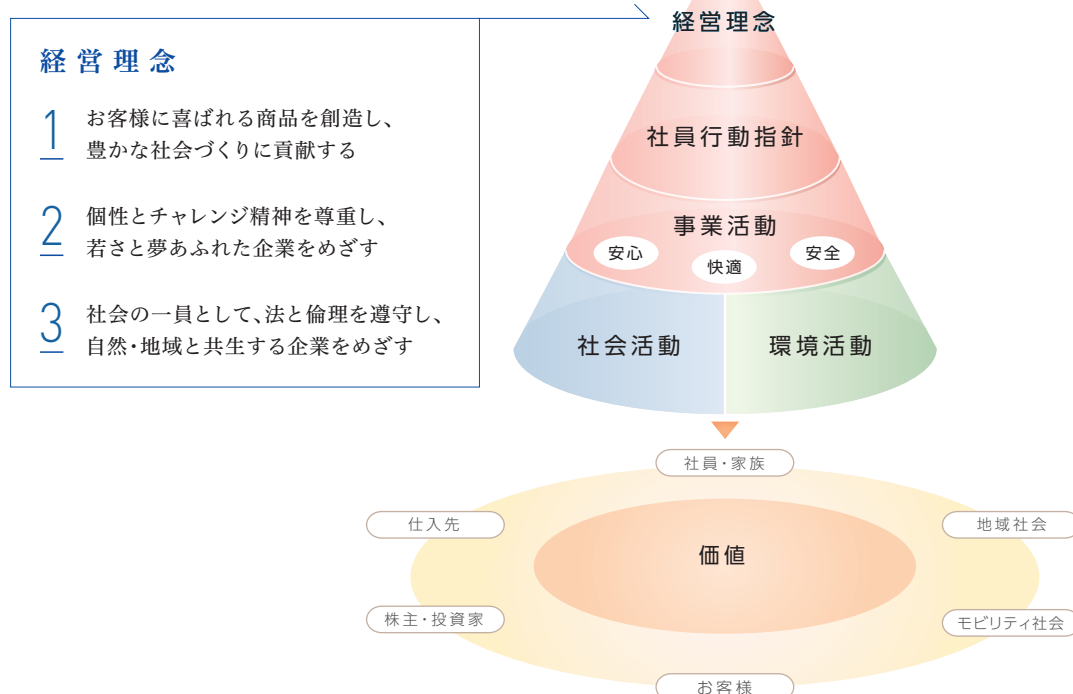
株式会社東海理化
取締役社長

三浦 憲二

世界中の人とクルマを豊かにつなぐ、
新たな価値創造を

70th
ANNIVERSARY

東海理化の企業理念



当社は2018年8月30日に創立70周年の節目を迎えます。お客様をはじめステークホルダーの皆様のご支援に心より感謝申し上げます。引き続き皆様の声を謙虚に受け止め、人とクルマがともにある社会の発展に貢献することを使命として、「快適・安心・安全」をカタチにするヒューマン・インタフェースシステム、セキュリティシステム、セイフティシステムなどの製品を世界中のお客様に届けてまいります。

今、私たちを取り巻く事業環境は、自動車市場のグローバルでの拡大は継続するものの、品質に対する要求の高まり、価格競争の激化など厳しさを増しています。また、自動運転、電動化、コネクティッド、カーシェアリングなどの新技術によるクルマの変化に対応すべく、私たちの製品も一層の進化が必要となってまいります。

こうした状況の中、私たちは収益基盤の強化に向けて、製品競争力、グローバルでの供給態勢の強化を進めております。さらには、将来の成長に向けて、製品電子化・システム化への対応や、要素技術開発を含めた新製品開発を強化すべく、経営資源の一層の効率化、リソースの確保を進めております。加えて、事業基盤となる安

全・品質の確保、人材育成、働く環境整備についても、グループ一丸となり取り組んでおります。

また、私たちは自然や社会との共生を経営理念に掲げ、環境や社会への取り組みも大切にしております。

環境の取り組みでは、脱炭素化の波が世界全体で加速的に広がりをみせている状況の中、私たちもグローバル企業としての責任を果たしていくため、CO₂排出量2050年半減(2015年比)という長期の目標を新たに掲げ、グループ一丸となって取り組む決意をいたしました。今後は、この目標に向かい、エネルギー利用のミニマム化と再生可能エネルギーへの移行を、計画的に進めてまいります。

社会の取り組みでは、地域社会へのボランティア活動をはじめとする社会貢献活動、安全で働きやすい環境整備など、社会との共存に向けた活動を推進しております。

私たちは、グループを挙げて、「スピード、実行、フォロー」をモットーに、一人ひとりが仕事の質を高め、技を究めるとともに、法令遵守、社会貢献など、社会的責任を果たすことで企業価値向上に努めてまいります。引き続き変わらぬご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。